

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 4 月 22 日

福岡地方裁判所第 4 民事部

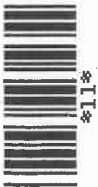
裁判所書記官 牧 山 利 春

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 5 月 7 日から 令和 7 年 5 月 14 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 5 月 20 日 午前 9 時 30 分 場 所 福岡地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 6 月 4 日 午前 9 時 50 分 場 所 福岡地方裁判所第 4 民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。同証明書の交付については, 物件所在地の農業委員会にお尋ね下さい。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 4 月 22 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	6,630,000 5,304,000	一括	1,326,000	39,859	13,173
1	3,860,000				
2	2,770,000				



物 件 目 録

1 所 在 福岡市東区香住ヶ丘四丁目

地 番 25 番 157

地 目 宅地

地 積 187.50 平方メートル

2 所 在 福岡市東区香住ヶ丘四丁目 25 番地 157

家屋 番号 25 番 157

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺 2 階建

床 面 積 1 階 60.47 平方メートル
2 階 23.18 平方メートル

(現況)

床 面 積 1 階 約 72.47 平方メートル
2 階 23.18 平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 掘込車庫

構 造 鉄筋コンクリート造平家建

床 面 積 約 14 平方メートル



職権により売却基準価額変更

決定年月日

令和7年3月17日

物件番号	前回の売却基準価額	今回の売却基準価額	一括売却
1	9,470,000	6,630,000	
1	5,510,000	3,860,000	
2	3,960,000	2,770,000	
(備 考)			

物 件 明 細 書

令和 6 年 10 月 30 日

福岡地方裁判所第 4 民事部

裁判所書記官 河 野 広 和

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件債務者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。



- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 福岡市東区香住ヶ丘四丁目
 地 番 25 番 157
 地 目 宅地
 地 積 187.50 平方メートル

2 所 在 福岡市東区香住ヶ丘四丁目 25 番地 157
 家屋 番号 25 番 157
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 60.47 平方メートル
 2 階 23.18 平方メートル

(現況)

床 面 積 1 階 約 72.47 平方メートル
 2 階 23.18 平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 堀込車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造平家建
 床 面 積 約 14 平方メートル



令和6年(又)第 68号
令和6年 9月10日受理
令和6年 10月17日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所

執行官 濱 崎 賢 治

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 福岡市東区香住ヶ丘四丁目 |
| | 地 番 | 25 番 157 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 187.50 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 福岡市東区香住ヶ丘四丁目 25 番地 157 |
| | 家屋 番号 | 25 番 157 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 60.47 平方メートル
2 階 23.18 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	福岡市東区香住ヶ丘4丁目36番13号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地(物件 1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある	種類: 構造: 床面積:	
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる(☒ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☒ 床面積: 1階約72.47㎡(約12㎡増築) 2階 23.18㎡		
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある	種類: 掘込車庫 構造: 鉄筋コンクリート造 床面積: 約14㎡	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物を住居(空き家)として使用して占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある	地方裁判所 支部 令和 年()第 号 ☐ 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■北東側隣地土地建物所有者	(占有関係) 本件建物は、だいぶ前から空き家です。 (境界等) 本件土地と私の土地との境界にはブロック塀と境界標の金属プレートがありますので、境界は明瞭になっています。
■福岡市水道事業管理者	(ライフライン照会に対する回答要旨) 1 契約者の氏名 A 2 契約年月日 平成3年3月29日から令和5年4月4日(転居済)
■九州電力㈱	1 契約者の氏名 A 2 契約日 平成3年3月30日 解約日 平成29年5月10日

執 行 官 の 意 見

■ 1 (接道関係等)

本件土地は、公図どおり公道(地番25番7)に接している。

2 (本件土地の形状等)

本件土地には、現地復元性を有すると思われる地積測量図、境界標(土地建物位置関係図記載のとおり)があり、境界付近はブロック塀等で区画されており、形状は、同図面のとおりであると考えられる。

なお、写真1、7のとおり隣地との間に高低差がある。

3 (本件建物の占有状況等)

本件建物の占有状況は、関係人の陳述等から、2枚目記載のとおりと認めた。

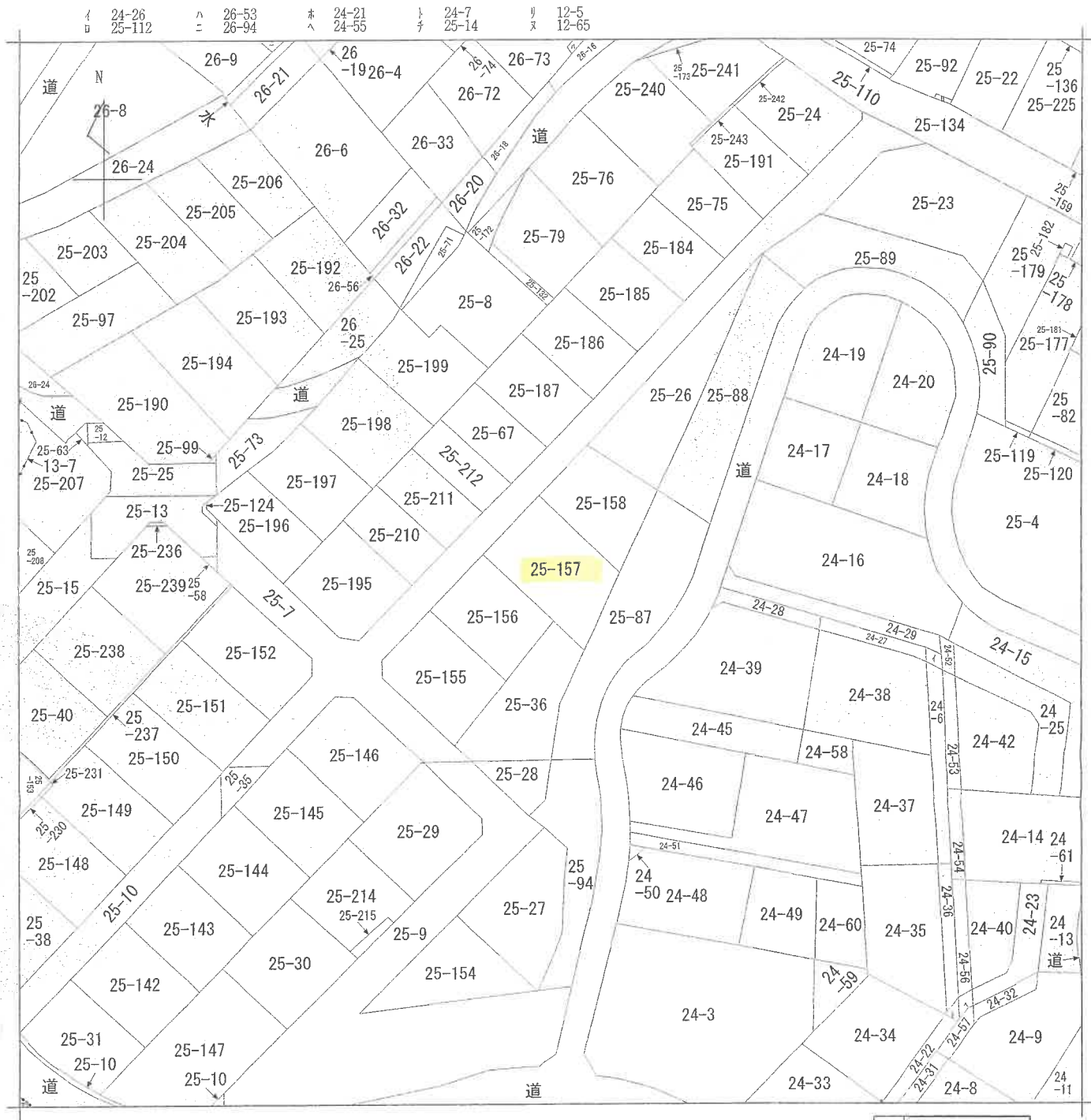
4 (本件建物の傷み等)

本件建物は、経年劣化があり、台所付近及び廊下等に踏むと沈むところがあり、1階の増築された洋室の床に傷み、壁の破損があり、全体に保守管理が悪い。また、北西側擁壁にひび割れがある(写真9)。

(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年 9月10日(火) 12:15-12:45	福岡法務局	公図等入手
令和6年 9月10日(火) 14:30-14:45	福岡市東区役所	間取図交付申請
令和6年 9月10日(火) 15:00-15:30	物件所在地	外観調査, 在宅依頼書投函, 近隣居住者と面談
令和6年 9月11日(水) 11:30-11:50	執行官室	電気水道ライフライン調査依頼書送付
令和6年 9月13日(金) 10:00-10:15	福岡市東区役所	間取図入手
令和6年 9月26日(木) 8:50-9:45	物件所在地	立入調査, 近隣居住者と面談, 写真撮影
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和6年9月26日 目的物件は不在で施錠されていたので立会人 B を立ち会わせ, 技術者に庭木の枝等を排除させて玄関までの通路を確保させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(5枚目) (注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出

香住ヶ丘4丁目

A 香住ヶ丘5丁目
B 香住ヶ丘5丁目

請求部	所在	福岡市東区香住ヶ丘四丁目				地番	25番157			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

112398

前 25-36. 後・新

地積測量圖

52-3-11

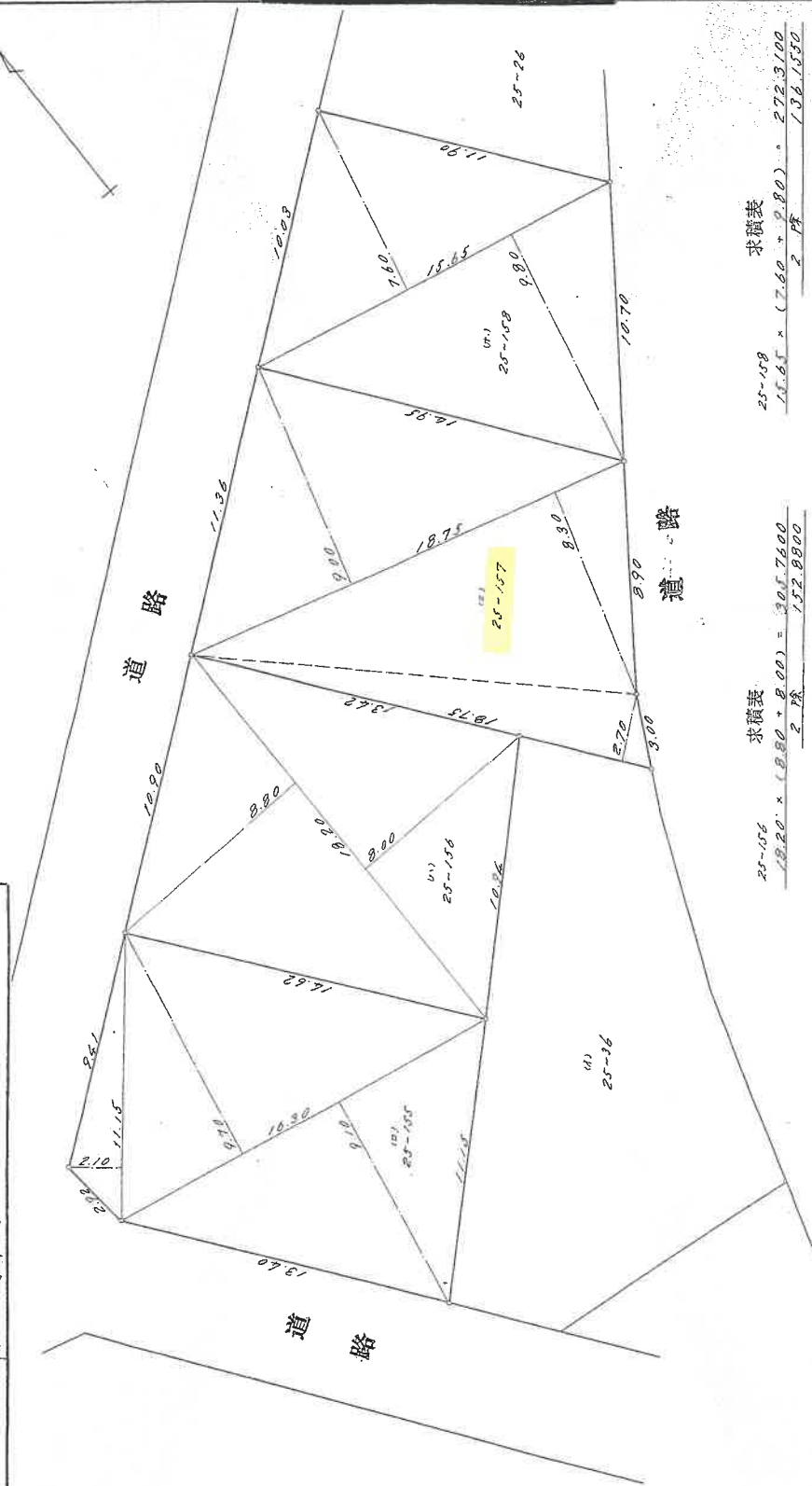
25-36,
25-155, 25-156, 25-157, 25-158

福岡市東區香住ヶ丘四丁目

作 製 年 月 日

和 52 年 3 月 10 日

人請申



求積表

25-158	求積表	
15.65	$\times (7.60 + 9.80)$	272.3100
	2 75	136.1550

求積表

25-157	求積表	
18.75	$\times (9.00 + 8.30)$	: 324.3750
18.75	$\times 2.70$	= 50.6250
	合計	375.0000
	?	187.5000

求積表

25~156	求積表
$18.20 \times (880 + 8.00) =$	305.7600
2除	152.8800

求積表

25~155			
11.15	$\times$	2.10	= 23.4150
16.30	$\times$	(9.70 + 9.10)	= 306.6400
		合計	329.8550
		2 株	164.9200

縮尺

$$1/200$$

响强区域

會士調查區家庭土地畝(福)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年9月10日 福岡法務局

福岡法務局

登記簿

(7枚目)

登記商

(8枚目)

建各階平面圖 物圖面圖

51783

圖面平階各

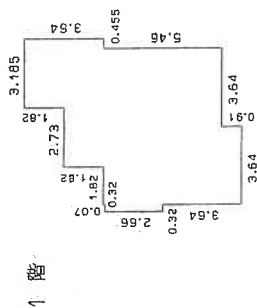
H3320

25番157

号番屋家

福岡市東区香住ヶ丘四丁目25番地157

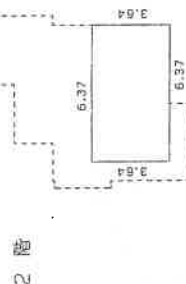
建物の所在



求積表

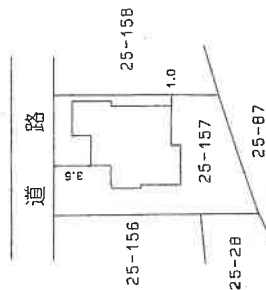
1.82	x	3.185	=	5.79670
1.82	x	5.915	=	10.76530
0.07	x	7.28	=	0.5096
2.66	x	7.60	=	20.2160
2.73	x	7.28	=	19.8744
0.91	x	3.64	=	3.3324

合床面	計
60.47440	60.47 m ²



求積表

床面積	$3.64 \times 6.37 =$	23.1868
		$23.18 m^2$



作製者

土地家

3年 3月 19日(作製)

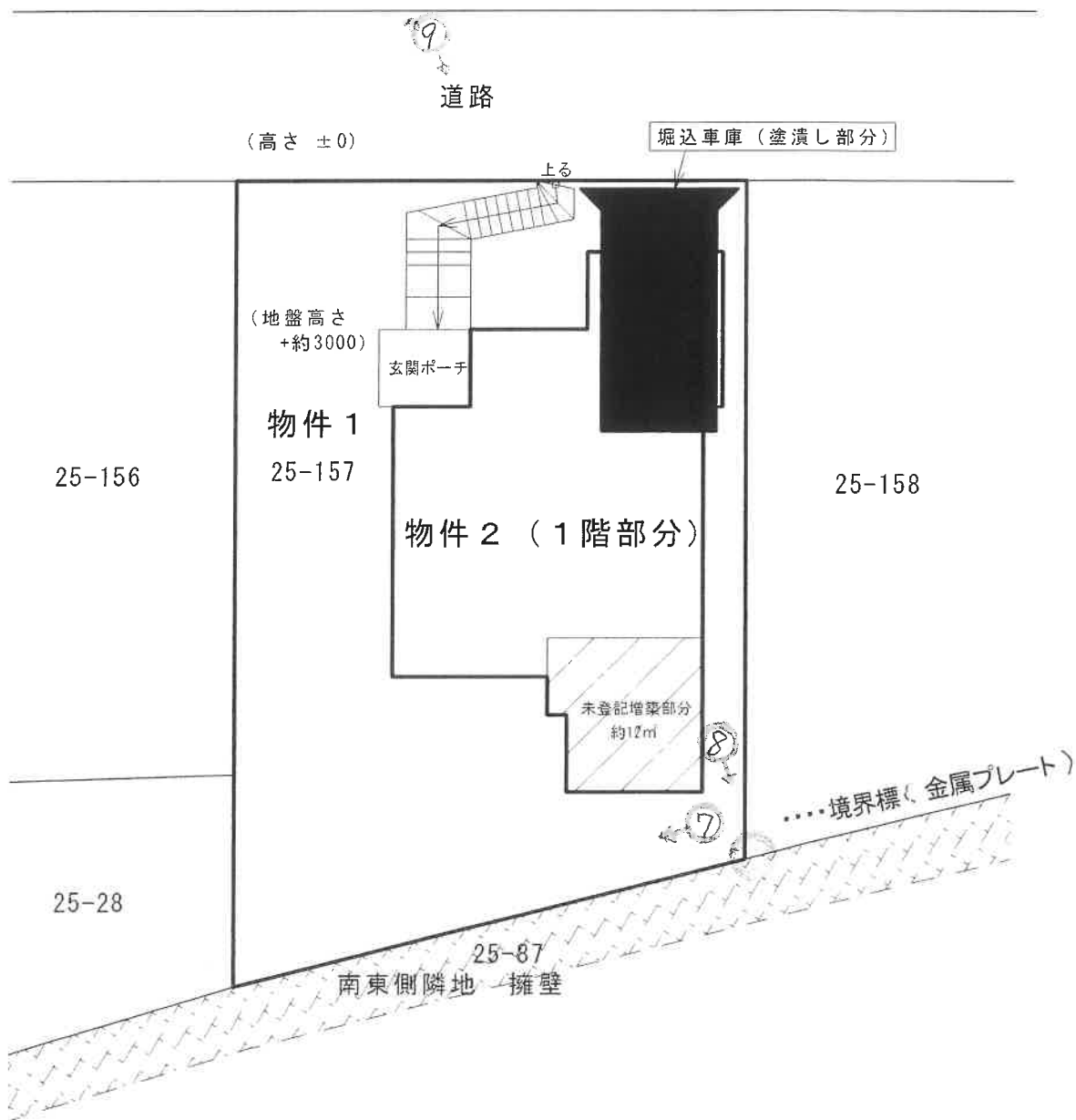
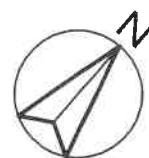
尺 1/250

申請人

縮尺

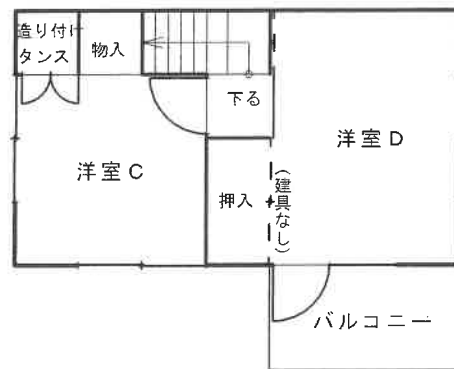
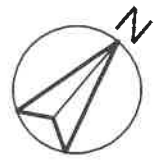
$$\frac{1}{500}$$

土地建物位置関係図

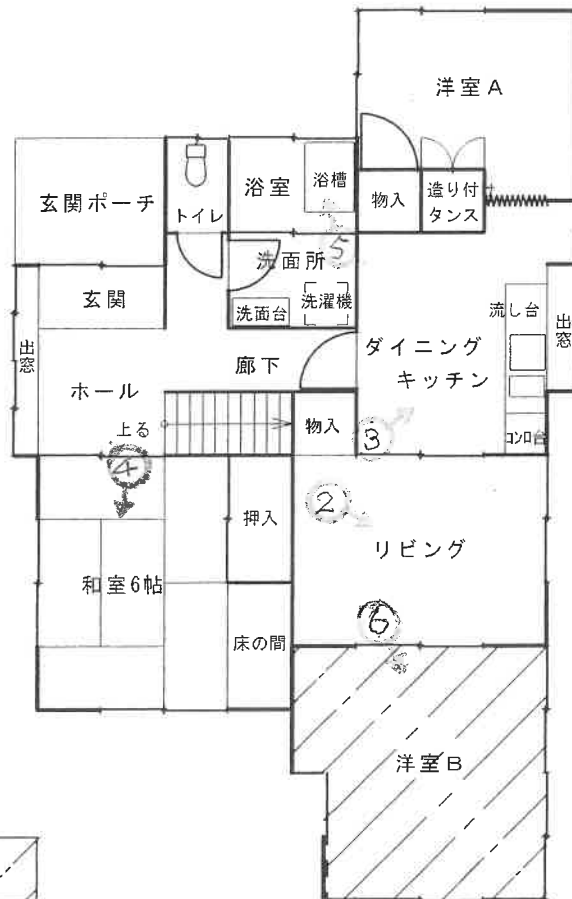


写真撮影位置方向

間 取 図



2 階



1 階



未登記増築部分
約12m²



写真撮影位置方向

1 本件建物



2 リビング



3 ダイニングキッチン



4 和室



5 浴室



6 洋室B

破損部分



7 南東側境界付近



8 南側角境界標



9 擁壁のひび割れ



令和 6 年（ヌ）第 68 号
令和 6 年 9 月 26 日 現地調査
令和 6 年 10 月 15 日 評 価

福岡地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
宮 崎 浩

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9,470,000 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 5,510,000 円
物件2（建物）	金 3,960,000 円

- ① 一括価格は、物件1～2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	福岡市東区香住ヶ丘四丁目 25 番 157 宅地 187.50 m ²	特記事項のとおり
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	福岡市東区香住ヶ丘四丁目 25番地157 25 番 157 居宅 木造瓦葺 2 階建 1 階 60.47 m ² 2 階 23.18 m ²	同上
番号	特 記 事 項		
1	数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、地積測量図があり、その図面と現地における状況がおおむね符合するので、登記地積を採用して評価した。		
2	数量については、登記数量のほか未登記増築部分（床面積 約12m ² ）、及び未登記掘込車庫（床面積 約14m ² ）がある。		
住 居 表 示		福岡市東区香住ヶ丘4丁目36番13号	

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通 (直線距離)	西鉄貝塚線「唐の原」駅の南西方、約460m 西鉄バス「牧の鼻公園前」停留所の北東方、約230m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	目的物件が所在する近隣は、最寄り駅へ徒歩圏内の閑静な住宅地域である。地勢は、南東側へ上り傾斜である。 なお、地域環境等が変化する要因はなく、今後も現状維持で推移すると予測される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 80% 地域指定なし 特になし
画 地 条 件	地 積 形 状 間 口 奥 行 接 道 関 係 そ の 他	187.50㎡ やや不整形 (別添「公図(写)」参照) 約11m 約16m 一方路 宅盤は道路より約3m高い。
接 面 道 路 の 状 況	北西側で幅員約4mの舗装市道と3m程度高位に接面（建築基準法第42条第1項の道路に該当）。	
土 地 の 利 用 状 況 等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ガ ス 配 管 : あり 下 水 道 : あり (注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合、「なし(引き込み可)」とは、接面道路付近に供給処理施設の配管が有り、通常のコストで敷地内へ引き込むことが可能な場合、「不明」とは、所有者等へのヒアリングが出来ない場合、市役所等の管理者での確認事項に疑義がある場合等で、確認・調査が困難な場合である。	

特 記 事 項	・現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵・土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。 ・土砂災害経警戒区域（急傾斜地の崩壊：イエローゾーン）に指定されている。 ・長期間、空き家の状態にあり、庭木等はまったく手入れがされていない。 ・がけ条例（福岡市建築基準法施行条例 第5条）については、擁壁が設置されていることにより、同条1項1号の適用を受け、がけに近接する建築物の制限は受けていないものと推定される。 ・擁壁が、建築確認を受けているのかは不詳であり、買受希望者等が福岡市の関係部署にて確認する必要がある。 ・擁壁にクラック等が見受けられる（目視）。 ・南東側に擁壁があることから日照にやや難がある。
----------------	--

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：昭和52年5月10日 新築 経過年数：約 48 年 経済的全耐用年数：約 25 年 経済的残存耐用年数：約 0 年
仕様	構造：木造2階建 屋根：瓦葺 外壁：リシン ほか 天井：化粧合板 ほか 床：フローリング、タタミ ほか 内壁：化粧合板、塗り壁 ほか 設備：電気、ガス、給排水設備 等 その他：特記なし
床面積（現況）	未登記増築部分（鉄骨造 居宅 床面積 約12㎡）がある。 居宅床面積 60.47+23.18+12=95.65㎡ 未登記堀込車庫（鉄筋コンクリート造 床面積 約14㎡）
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：5LDK （別添「間取図」参照）
品等	使用資材：普通 施工状態：普通
保守管理の状態	劣る （特記事項欄参照）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特記事項	・長期間、空き家の状態にあり、管理はまったくなされておらず、床、外壁、内壁、天井などいたる所に大きな損傷等が見受けられる。 ・建物に付属する各種設備については、動作確認までは出来なため、使用可能かどうか不明である。 ・建物に付属する建具については、そのすべてについて動作確認を行っていないので、支障なく施錠・開閉等可能かどうか不明である。また、現存しないものもある。 ・下記の未登記増築部分が存する。 鉄骨造平家建、居宅、約12㎡、増築年は不詳。 ・下記の未登記堀込車庫が存する。 鉄筋コンクリート造平家建、車庫、約14㎡。 車庫の天井のコンクリート部分の一部が剥落しており、鉄筋がむき出しとなっている。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	87,300	0.89	187.50	0.90	13,110,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。（以下同じ）

ア 標準画地価格：標準地「福岡東-19」の公示価格等を規準として査定した。

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 95,500\text{円/㎡} & \times & \frac{106}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{116} & = & 87,300\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：補正要因なし 1.00

◇ 地 域 格 差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
1.04 × 1.03 × 1.08 × 1.00 = 1.16

イ 個 別 格 差：高低差 不整形 個別格差
0.90 × 0.99 = 0.89

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	190,000	95.65	0.02	360,000
未登記 掘込車庫	180,000	14.00	0.02	50,000
			合計	410,000

ウ 現価率：（査定）

物件2は、建築後約48年を経過し経済的全耐用年数はすでに満了している。床の傷みや雨漏り跡等が見られ保守管理は劣る。したがって、市場性価値は殆ど存しないが、担保物件として存在している点等を考慮し、当該建物の再調達原価の2%を持って、建物の価格とした。未登記掘込車庫についても同様とた。

$$\begin{array}{ccccc} & \text{残価率} & & \text{観察減価法} & \\ & & & & \text{現価率} \\ \text{物件2} & 0.02 & \times (1 - 0) & = & 0.02 \end{array}$$

未登記掘込車庫

$$\begin{array}{ccccc} & \text{残価率} & & \text{観察減価法} & \\ & & & & \text{現価率} \\ & 0.02 & \times (1 - 0) & = & 0.02 \end{array}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	13,110,000	0.40	法定地上権	5,240,000
計				5,240,000

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記のとおり査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	13,110,000	－ 5,240,000		1.00	0.70	5,510,000
2	410,000	＋ 5,240,000	1.00	1.00	0.70	3,960,000
一 括 価 格 (合 計)						9,470,000

ウ 占有減価修正： 修正の必要は無い。

エ 市場性修正： 修正の必要は無い。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地 価 公 示 価 格 : 標準地「福岡東一19」
所 在 : 福岡市東区唐原3丁目826番30
住 居 表 示 : 唐原3-8-6
価 格 : 95,500 円/㎡ (対前年変動率 6.9%)
価 格 時 点 : 令和6年1月1日
地 積 : 199 ㎡
地 域 の 概 要 : 一般住宅等が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域
接 面 街 路 : 西 側 幅員約 6m 市道
供 給 処 理 施 設 : 水道、ガス、下水
位 置 : 西鉄貝塚線「唐の原」駅の南方、道路距離390m
用 途 指 定 等 : 第1種住居地域 (建蔽率 60% 、容積率 200%)
建築協定

第7 附属資料の表示

1 位置図	2 葉
2 公図 (写)	1 葉
3 地積測量図 (写)	1 葉
4 建物図面・各階平面図 (写)	1 葉
5 土地・建物位置関係図	1 葉
6 間取図	1 葉
7 現況写真	2 葉

以 上

位置図（「国土地理院『電子地形図(タイル)』」より引用）



位置図（「国土地理院『電子地形図(タイル)』」より引用）

